

第 58 回 (令和 7 年度第 1 回) 神奈川支部幹事会 議事録

日 時:令和 7 年(2025 年)4 月 9 日(水)15 時 00 分~17 時 00 分

会 場:かながわ労働プラザ 第1会議室、Zoom(Web 会議)併用

参加者(15 名):順不同、敬称略(以下、同様)

立花、今村、沼上、福田、西村、岸田、渡井、神川、堀田、小倉、須々田、大高、
古市、斉藤(対面:14 名)

細谷(Web:1 名)

欠席者:高橋、山田、野島(3 名)

担当幹事:議長 斉藤、議事録・配信:古市

第 58 回幹事会資料リスト

【資料 58-1】第 57 回(令和 6 年度第 6 回)神奈川支部幹事会議事録(案)

【資料 58-2】2024 年度第 6 回本部幹事会 議事録(案)

【資料 58-3】神奈川支部_最近の活動状況報告

【資料 58-4】総務委員会活動報告

【資料 58-5】総務委員会・川崎市職員向け講習会開催報告

【資料 58-6】総務委員会・横須賀市役所訪問

【資料 58-7】総務委員会・ハイブリットMP工法

【資料 58-8】技術委員会活動報告

【資料 58-9】技術委員会・宅地相談案件DB検討に関する本部幹事会上申

【資料 58-10】技術委員会・生田緑地現地確認ルート案

【資料 58-11】技術委員会・2025 年度支部総会報告案

【資料 58-12】宅地地盤相談室報告

【資料 58-13】事務局報告・総会計画

【資料 58-14】事務局会計報告

【資料 58-15】その他・JGS 下関大会発表論文

【確認事項】

1. 第 57 回幹事会議事録 (案) の確認 : 斉藤 資料 58-1】

- ・第 57 回幹事会議事録は、修正箇所の指摘はなく了承された。

【報告／審議事項】

2. 判定士会本部動向・神奈川支部最近の活動報告 : 立花

① 本部 2024 年度第6回本部幹事会 【資料 58-2】

- ・賛助会員の加入数が 39 社となった。
- ・2025 年度の本部/支部会議&講習会の年間スケジュール表が、セキュアサンバにアップされた。各支部でイベントや幹事会日程などを入力して会員で共有することが出来る。ただし、入力者は立花支部長と今村事務局長とする。
- ・2025 年度社員総会を6月 18 日(水)に予定している。講演は、東京電機大の安田先生にお願いする方向で準備している。
- ・2025 年度の予算については、各支部から予算案を提出して、賛助会員の年会費を含めて幹事長会議で審議する予定である。
- ・神奈川支部は、宅地相談案件データベースの管理・運用について報告し、機能、更新費用、他支部での使用などが承認された。
- ・関東支部の設立総会は、地盤工学会で6月 2 日に決まった。
- ・九州支部が福岡市と協定を締結した。
- ・次回の幹事会は、関西でおこなう。

② 神奈川支部活動状況報告 【資料 58-3】

- ・最新の情報は、各委員会から詳しく説明する。

3. 神奈川支部関連

1) 総務委員会報告 : 福田

① 本年度の相談会関連 【資料 58-4】

2025 年度の相談会の開催予定のスケジュールが示された。
(横浜市西区、戸塚区、磯子区、横浜市建設局、港北区、港南区、保土ヶ谷区、川崎市まちづくり局) 磯子区と港南区は初めてなので、バックアップしていきたい。

② 昨年度の相談会関連

横浜市保土ヶ谷区、横浜市建築局の精算は終了。川崎市まちづくり局は4月7日入金でその後、精算を実施する予定である。

③ 川崎市職員向け講習会開催報告 【資料 58-5】

川崎市内の崖・擁壁等の適切な維持管理を目的に、川崎市職員 19 名に向けた講習会を実施した。講師は小倉判定士と高橋判定士で、補助として立花支部長、福田幹事、大高幹事が同行した。テーマは「自然崖・擁壁の点検について」で、30 分の講習を行った後、実地研修として生田緑地内にある自然崖や擁壁を見学しながら維持管理の留意

点を説明した。実施研修の最後に、宅地擁壁の健全度判定記録シートを利用して、実際に見学した間知石擁壁の健全度判定を行い、実地研修を修了した。

④ 横須賀市役所訪問 【資料 58-6】

横須賀市都市部宅地審査防災課傾斜地対策係からの相談依頼があり、3月19日、立花支部長、小倉幹事、福田幹事で訪問した。横須賀市は斜面地が多く、崖や擁壁に不安があるが、適切な評価が出来ないため困っているとのことである。今後は、協定を結び、相談会等の活動を行っていきたいと考えている。

⑤ ハイブリッドMP工法 【資料 58-7】

岡三リビングの小浪さん(支部サポーター)から、空石積擁壁の耐震補強工法「ハイブリッドMP工法」を紹介された。密集した住宅地でも施工可能な工法なので、判定士会で説明する機会をつくれぬか相談されている。

立花支部長から相談事例勉強会の話題提供等で説明してもらうのはどうか等の意見が出た。

⑥ 神奈川県、横浜市訪問

4月8日、神奈川県建築指導課からの要望で、立花支部長、高橋副支部長、沼上幹事、西村幹事、福田幹事が訪問し、協議した。同課では、神奈川県内の協定を結んでいない28市町村に対して、崖や擁壁の相談を支援したいと考えている。今後、協定締結を基本ベースに進めていく方向で合意した。同日、同メンバーにて、横浜市総務局緊急対策課を訪問し、新任課長へのご挨拶及び意見交換を行った。引き続き建設局建築防災課を訪問し、新任担当部長へのご挨拶及び担当者との相談会についての打合せを行った。

2) 技術委員会報告 : 沼上

1. 前回支部幹事会(2024.2.9)以降の技術委員会活動報告 【資料 58-8】

① 3月27日(金)開催の技術委員会について報告

- ・Google Workspace を相談案件 DB サーバーとして利用する場合のリンクテスト結果を確認した。
- ・DB サーバーの契約条件に関するコスト、容量、登録/管理方法などの比較検討を行った。
- ・判定士会HPを利用した G-Space ログイン認証と利用権限の付与に関する協議を行った。

② 九州支部長笠間清伸教授(九州大学)に面会し、今後の神奈川支部との連携協力および「宅地相談案件 DB」について意見交換した。

③ 本部幹事会: 【資料 58-9】

本部幹事会に「宅地相談案件データベースの検討」に関する上申(3月12日)を行い、昨年12月以降の神奈川支部における G-Space 利用実績に基づき、2025年度の継続利用契約が承認された。

- ・判定士会相談員の G-Space ログイン認証方法および利用権限付与方針が承認され、ワイシステムサポートへ開発委託作業を発注した。
- ・当会は、Google Workspace の非営利団体向け特典の利用条件を満たすため、4月23日に開催される総務企画委員会で参加資格申請について審議する予定である。

④ 逗子市職員研修会(2月3日)

高橋副支部長、小倉幹事、大串判定士が、逗子市職員 47 名に対し、講習および現地同行説明を実施した。

⑤ 川崎市職員研修会(3月13日)

総務委員会報告と同上

2. 2025 年度 見学会企画案の検討

【資料 58-10】

- ・川崎市担当者から生田緑地管理事務所に5月中旬以降の日程で、技術委員会メンバーによる現地下見と施設借用に関する申し入れを行って頂く様、依頼した。
- ・見学会は、10 月下旬開催を目標に日程調整をする。

3. 支部総会資料案の検討

5月18日に開催する支部総会報告資料について検討した。

4. 2024 年度事業報告

【資料 58-11】

神奈川支部会員向け研修見学会開催、宅地相談案件データベース(DB)の具体化、行政職員技術交流会の実施等の活動が報告された。

5. 2025 年度事業計画

【資料 58-11】

神奈川支部会員向け研修見学会、本部幹事会と他支部相談員との情報交換に基づくデータベースを具体化、行政職員技術交流会の実施等の計画が説明された。

3) 宅地地盤相談室報告 : 立花

① 相談案件対応状況

【資料 58-12】

- ・2024 年度の相談案件数は 161 件(3/31 時点)。対応件数 98 件、未確定 6 件、不成立 57 件 特徴として、対応した案件が昨年度は 7 割、今年度は 6 割となり、対応できない案件が増えてきている。

相談の種類(重複含む)としては、擁壁が 5 割、斜面を合わせると 8 割になっている。

② 相談会(委託業務)

2024 年度は、戸塚区も加わり、延べ 17 日 154 組の相談枠で実施された。

(前年度 13 日/117 組)

横須賀市が相談会の見学を希望。

③ 相談事例勉強会 : 堀田・細谷

- ・第 12 回相談事例勉強会を 3 月 9 日(日)15 時~17 時に実施。参加者 10 名。細谷幹事による「自宅脇急斜面の安定対策」事例紹介及び立花支部長による「地盤相談マニュアル Ver.2.2 改定のポイント」の説明。
- ・第 13 回相談事例勉強会を 6 月 21 日(土)15 時~17 時
担当者として川口判定士、大高幹事の事例紹介を予定している。

④ その他

- ・2024 年度報告・2025 年度計画の相談室内の打合せを、4 月 13 日 15 時に予定している。
- ・2024 年度の活動支援金の納入者は 11 名、納入総額は 214,416 円となった。
- ・登録相談員の有効期間は登録より 3 か年(実質 4 年)なので、対象の方は更新手続き

をお願いしたい。

4) 支部総会計画について : 今村

2025 年度支部総会&講習会 【資料 58-13】

総会の次第(案)とスケジュール(案)が示された。

来賓者については、どなたにご連絡するか検討して頂きたい。幹事各位の担当を確認するとともに、当日の出欠を早めにお知らせ願いたい。

4 月 18 日に、2 回目の支部総会のご案内をする予定である。

・日時:5 月 18 日(日)14:00~17:00

・会場:社会福祉センター大会議室(8B)

・講演会:東海大学・藤井名誉教授

演題「宅地地盤における地盤品質判定士への期待」

監査について

幹事が入院のため、代行をどなたにするか検討をお願いしたい。

規約に定めがないことから、本幹事会で協議することとし、数名の候補者の中から選任することになった。具体的な人選は今村事務局長に一任する。

5) 事務局会計報告 : 今村 【資料 58-14】

令和 6 年度の収入は予算に対し約 10%増、支出は予算に対し約 10%減となった。

令和 7 年度予算は令和 6 年度とほぼ同様の収入を見込んでいる。

尚、決算数字がまだ確定していないので詳細は総会資料にて発表する予定。

4. その他 : 立花 【資料 58-15】

・地盤工学会全国大会下関大会 発表論文

タイトル:「神奈川における宅地地盤相談の現況と GIS を活用した案件データベース」

執筆者 立花支部長、沼上技術委員長、高橋副支部長、福田総務委員長、今村事務局長

・次回幹事会予定: 2025 年 6 月 11 日(水)15:00~17:00 於 かながわ労働プラザ
担当幹事:(議長)古市、(議事録)小倉

以上